

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会については毎年3月31日
そのほか必要があるときには、あらかじめ公告をする一定の日

配当受領株主確定日 毎年3月31日
中間配当の支払を行うときは9月30日

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・配当金計算書について
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

48th

第48期報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

weds
株式会社ウェッズ



weds CO.,LTD.

株式会社ウェッズ

〒143-0016

東京都大田区大森北1-6-8

TEL 03-5753-8201

URL <http://www.weds.co.jp>



証券コードNo.7551

目次

株主の皆様へ 1
 財務ハイライト 2
 連結財務諸表 3
 当連結会計年度の事業別業績 5
 会社の概要・株式情報 6



相談役
川口 修



代表取締役社長
稲妻 範彦

●株主の皆様へ

平素は当社の事業運営に格別のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて第48期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の当社グループの業績概要のご報告に先立ちまして、社長交代のご挨拶を申し上げます。

このたびの株主総会、およびその後開催された取締役会において、稲妻範彦が代表取締役社長に就任し、前社長の川口修は相談役に就任いたしました。

今後とも倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、欧州債務危機や原油高をはじめとした海外景気の下振れの影響により不透明な状況もありましたが、東日本大震災からの復興需要などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。また、年末以降は金融緩和等の経済政策から円安・株高基調に転換するなど先行きに対する期待感が広がってまいりました。

このような環境において、当社グループは積極的な営業活動と利益体質強化に努めた結果、当連結会計年度は、売上高は25,406百万

円（前期比9.3%増）、営業利益は1,579百万円（前期比73.9%増）、経常利益は1,633百万円（前期比71.7%増）、当期純利益は1,020百万円（前期比95.8%増）となり増収増益となりました。

株主の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

代表取締役社長 稲妻 範彦
 相談役 川口 修

経営理念

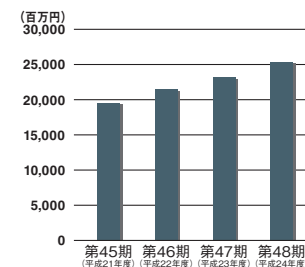
「ウェッズの永遠のテーマ、それはCHALLENGEです。私達は人と車の未来に向けて、常に新しく価値ある商品を創造し社会に貢献します。」

経営指針

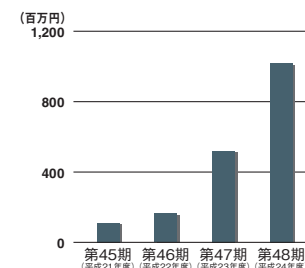
「私達は、お客様最優先の営業方針と会社・株主・社員三位一体の取り組みにより、会社の繁栄と安定を追求して、株主利益の向上と社員のライフプラン充実に努めます。」

●財務ハイライト

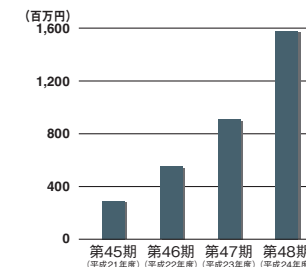
売上高



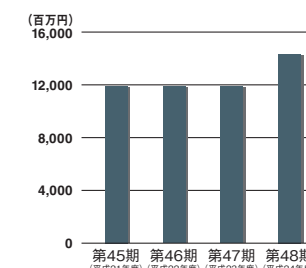
当期純利益



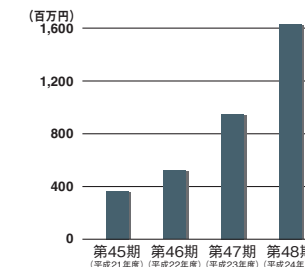
営業利益



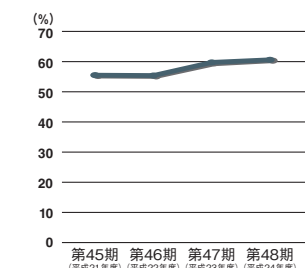
総資産



経常利益



自己資本比率



連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当期	前期
(資産の部)		
流動資産	8,084	6,461
現金及び預金	1,021	507
受取手形及び売掛金	3,653	3,608
たな卸資産	2,064	1,908
繰延税金資産	42	164
デリバティブ債権	946	—
その他	362	278
貸倒引当金	△5	△5
固定資産	6,254	5,481
有形固定資産	4,546	3,972
建物及び構築物	2,004	2,121
土地	2,374	1,705
その他	168	146
無形固定資産	203	221
投資その他の資産	1,504	1,287
投資有価証券	961	774
繰延税金資産	41	43
その他	504	472
貸倒引当金	△2	△2
資産合計	14,339	11,943

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

科目	当期	前期
(負債の部)		
流動負債	4,623	3,461
買掛金	1,895	1,226
短期借入金	1,280	1,163
未払法人税等	482	343
携帯電話短期解約返戻引当金	0	0
賞与引当金	126	133
役員賞与引当金	31	29
繰延税金負債	220	—
その他	587	564
固定負債	1,023	1,333
長期借入金	440	772
繰延税金負債	140	87
退職給付引当金	63	56
役員退職慰労引当金	85	81
資産除去債務	18	18
その他	274	316
負債合計	5,647	4,794
(純資産の部)		
株主資本	7,977	7,119
資本金	852	852
資本剰余金	802	802
利益剰余金	6,322	5,560
自己株式	△0	△96
その他の包括利益累計額	714	29
その他有価証券評価差額金	119	42
繰延ヘッジ損益	586	△16
為替換算調整勘定	8	3
純資産合計	8,692	7,148
負債・純資産合計	14,339	11,943

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
売上高	25,406	23,233
売上原価	19,467	18,125
売上総利益	5,939	5,108
販売費及び一般管理費	4,359	4,199
営業利益	1,579	908
営業外収益	101	90
営業外費用	48	47
経常利益	1,633	951
特別利益	—	0
特別損失	9	28
税金等調整前当期純利益	1,623	922
法人税、住民税及び事業税	617	395
法人税等調整額	△14	6
少数株主損益調整前当期純利益	1,020	521
当期純利益	1,020	521

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

当連結会計年度

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首 残高	852	802	5,560	△96	7,119	42	△16	3	29	7,148
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△125		△125					△125
当期純利益			1,020		1,020					1,020
自己株式の取得				△36	△36					△36
自己株式の消却			△132	132						
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						77	603	4	685	685
連結会計年度中の変動額合計			762	96	858	77	603	4	685	1,543
当期末 残高	852	802	6,322	△0	7,977	119	586	8	714	8,692

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,787	391
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△891	△113
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△387	△829
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4	2
V 現金及び現金同等物の増減額	514	△549
VI 現金及び現金同等物の期首残高	507	1,056
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,021	507

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

●当連結会計年度の事業別業績

●自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業は、個人消費の回復基調、冬季需要が順調に推移した結果、売上高は22,058百万円となり前期比1,965百万円(9.8%)の増収となりました。これは、当期に発表した中級アルミホイールが好調に推移したこと、冬季商材である廉価アルミホイール・スチールホイールが好調に推移したこと、加えてタイヤチェーン等のカー用品の売上も増加したためであります。したがってセグメント利益は1,505百万円となり前期比692百万円(85.1%)の増益となりました。

●福祉事業

福祉事業の売上高は、老人ホーム事業の競争激化により入居者が伸び悩んだことにより売上高は630百万円となり前期比89百万円(△12.5%)の減収となりました。この売上減少が影響しセグメント損失は24百万円となり前期比32百万円の減益となりました。

●自動車関連小売事業

自動車関連小売事業は個人消費の回復基調及び冬季商品であるスタッドレスタイヤ等の増加、また、新店舗も順調に推移した結果、売上高は1,784百万円となり前期比202百万円(12.8%)の増収となりました。増収に伴いましてセグメント利益は41百万円となり前期比3百万円(8.4%)の増益になりました。

●その他

携帯電話代理店事業の売上高は916百万円となり前期比112百万円(14.1%)の増収、そして賃貸事業の売上高は89百万円となり前期比16百万円(△15.4%)の減収、合わせて1,005百万円となり前期比96百万円(10.6%)の増収となりました。これは主に新たに店舗を開業したことによるものです。売上増加に伴いセグメント利益は55百万円となり前期比9百万円(19.7%)の増益となりました。

事業別売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

		自動車関連卸売	自動車関連小売	福祉	その他	消去	計
売上高	当期	22,058	1,784	630	1,005	△73	25,406
	前期	20,093	1,581	720	909	△70	23,233
セグメント利益	当期	1,505	41	△24	55	2	1,579
	前期	813	38	8	46	2	908

●会社の概要・株式情報 (平成25年3月31日現在)

会社概要

商号	株式会社ウェッズ WEDS CO.,LTD.
本社	東京都大田区大森北1-6-8
設立	昭和40年10月12日
資本金	8億5,275万円
従業員数	135名
業務内容	自動車用アルミホイール・スチールホイールを中心とした自動車部品・用品の販売

役員 (平成25年6月25日総会後新役員)

取締役社長 (代表取締役)	稲妻 範彦
取締役	東 幸雄
取締役	今町 方規
取締役	川端 久人
取締役	石田 純一
取締役	加治 邦雄
取締役	上村 定芳
常勤監査役	柴田 和実
監査役	杉崎 英一
監査役	朝原 満博

※取締役東幸雄氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

※監査役杉崎英一氏及び朝原満博氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式情報

■発行可能株式総数	17,780,000株
■発行済株式の総数	4,139,579株
■単元株式数	100株
■株主数	994名
■大株主	

株主名

	持株数(株)	持株比率(%)
中央精機株式会社	1,621,800	39.2
石原 勝成	230,000	5.6
碧海信用金庫	130,000	3.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	111,000	2.7
株式会社三井住友銀行	91,000	2.2
民享工業股份有限公司	82,700	2.0
六和機械股份有限公司	64,000	1.5
大阪証券金融株式会社	57,800	1.4
上坂 良夫	54,050	1.3
加藤 博久	49,100	1.2

■株価推移

